

平成25年度第4回地域ネットワーク部会議事要旨

日 時 : 平成26年2月5日(水) 18:40~19:30

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員 : 8名

出席者 : 5名

宮里 浩(那覇市立病院)、照屋 淳(北部医師会病院)、佐村 博範(琉大病院)、
増田 昌人(琉大病院)、仲本 奈々(琉大病院)

欠席者 : 八幡 浩信(中部病院)、川満 博昭(県立宮古病院)、鈴木 英章(八重山病院)

陪席者 : 呉屋 葉子(琉大病院)

[報告事項]

1. 平成25年度第3回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について

⇒ 佐村部会長より、平成25年度第3回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について報告があり、承認された。

2. がん地域連携クリティカルパスの適用状況について

⇒ 佐村部会長より、資料2に基づき、3拠点病院のがん地域連携クリティカルパスの適用状況について報告があった。

3. 沖縄県がん地域連携クリティカルパスの改善に向けたアンケートについて

⇒ 仲本委員より、協議会委員からの意見を受けて、パスを使っている施設に、パスの改善に向けたアンケート調査を行ったことが報告された。

[協議事項]

1. 地域ネットワーク部会「平成26年度事業計画と予算の骨子案」について

⇒ 仲本委員より、地域ネットワーク部会「平成26年度事業計画と予算の骨子案」のたたき台を事務局で作成したことが報告され、連携パスの普及が進まないことについて協議した。その結果、連携パス以前に地域連携に関して課題や要望を拾い上げる必要があるとの意見があった。来年度は本部会の事業計画に、がん診療連携のあり方を検討する会を開催することを追加することが承認された。

2. 地域ネットワーク部会：平成25年度事業計画の評価について

⇒ 仲本委員より、地域ネットワーク部会：平成25年度事業計画の評価についてのたたき台を事務局で作成したことが報告され、点数などの評価は現状のまま承認された。

3. ①大腸がんの死亡率の高い原因対策について、②子宮がんの死亡率の高い原因対策について、③呼吸器外科医の育成について

⇒ 仲本委員より、前回の協議会および幹事会で『大腸がんの死亡率の高い原因対策について』、『子宮がんの死亡率の高い原因対策について』、『呼吸器外科医の育成について』、実際に診

療に携わる先生方にご意見を伺いたいと要望があり、資料6は各WGから頂いた意見をまとめたものであること、また、当部会からも他に考えられる要因があれば意見ををお願いしたいとのことだった。

そのことについて、各WGからの貴重なご意見は協議会に報告することとし、当部会として検討できる内容ではないため協議会にて協議してもらうこととなった。

4. 大腸がん地域連携クリティカルパスの改訂について

⇒ 仲本委員より、前回、大腸WGを開催し、大腸がん地域連携クリティカルパスの改訂し、私のカルテと一緒に綴ったA5版を作成したことが報告された。

そのことについて、患者基本情報の深達度の項目は、取扱い規約第8版に準拠するように改定することとなった。計画表と経過表については、項目に変更はないが、文字を大きくするなどの変更は事務局で対応することとなった。適用数の多い那覇市立病院にA5版を送付し、A5版の普及をすすめることとなった。

5. 部会に患者関係者に入って頂くことについて

⇒ 事務局より、前回の協議会で各部会に患者関係者に入って頂いてはどうかと意見があったことが報告され、各位委員持ち帰り検討することとなった。

6. 次回の開催について

⇒ 平成26年度第1回地域ネットワーク部会は、4月9日(水)18:00に開催することとなった。